氏名	延原弘章	部署	健康開発学科 健康行動科学専攻	職名	教授			
研究分野	保健統計・疫学							
学位	保健学博士、博士(医学)							
学歴	1980年東京大学理科二類入学、1984年東京大学医学部保健学科卒業、1986年東京大学大学院医学系研究科修士課程修了、1989年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了							
経歴	1989年昭和大学医学部助手、1993年岡山県立大学保健福祉学部講師、1999年岡山県立大学保健福祉学部助教授、2001年高崎健康福祉大学健康福祉学部助教授、2004年高崎健康福祉大学健康福祉学部教授、2011年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授							
所属学会(役職)	日本保健福祉学会(理事、学会	誌編集委員長)、	日本公衆衛生学会、日本疫学会					

## 【2023年度実績】

	2023年度実績】							<u> </u>		
1.	1. 研究業績									
(1)著作										
	著作の名称		単・共	ISBN	発	発行所、全ページ		著者、編者名	発行等年月	
1	該当なし									
(	(2)論文									
	論文の名称		単・共	査読	IF対象誌	象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ベージ		著者、編者名	発表等年月	
1	乳児を持つ母親の育児リカバリー経験尺 度開発に関する予備的調査		11 <del>11/</del>	日本保健		日本保健福祉	学会	2022.0		
1			共著   あり			誌; 30(1); 9-19		<u>原弘章</u>	2023.9	
(	【 】									
	学会発表の演題			学	会名、	名、開催都市		発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	中高年向け運動教室の長期評価一参加群		第36回		日本保	日本保健福祉学会学		〇丹野祐美、 <u>延原弘章</u> 、関美雪、津野陽		
1	と対照群の8年間の累積死亡率の比較一			共同 術集会、茨木市		市	子、柴田亜希 20			
(	(4) その他									
	名称		単・共	共 発表場所等			発表者(発表者は○印)	発表等年月		
1	該当なし									
2.	2. 競争的資金等の研究									
	競争的資金等の名称			研究名			研究代表者・研究分担者の別研究期間			
1	該当なし									
3.	教育業績									
(	(1) 講義									
	講義の名称	科目責任者		コマ数 概要(教育内容・方法等において工夫した			内容・方法等において工夫した点)			
1	健康行動科学入門	0	4			健康行動科学専攻の最初の専門科目として、健康行動科学の概要を教授				
	VC19/11 741 1 1 7 (1 1 1	Ŭ				した。				
2	保健福祉統計①	0	8 4			専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。				
3	保健福祉統計②	0		8		専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。				
4	疫学①	0		8	専門基礎科目として、疫学について教授した。					
Ě	疫学②	0		8	専	専門基礎科目として、疫学について教授した。				
-	健康科学IV(保健福祉統計)	0		15		健康行動科学専攻の専門科目として、保健統計を教授した。				
-	健康科学 V (疫学)	0		15	健儿	健康行動科学専攻の専門科目として、疫学について教授した。				
<b>—</b>	保健福祉評価論	0		15		博士前期課程の学生に対して統計的手法を教授した。				
	保健医療福祉研究法特論 ○ すまず はまず はまず はまず はまず はまず はまず はまず はまず はまず は									
(	(2)演習									
	演習の名称	科目責任者	Ξ	コマ数		概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1	保健統計演習	0		8		健康行動科学専攻の専門科目として、保健統計の演習を行った。				
	行政統計	0		8		健康行動科学専攻の専門科目として、行政統計の演習を行った。				
3	3 専門ゼミ   15 統計の演習を中心に、データ分析の基礎の演習を行った。									

4 専門ゼミ		15	統計的な手法を使っ	った種々の研究論文の	り抄読を行った	i-co				
(3) 実習										
実習の名称	実習の名称 料目責任者			概要(教育内容・方法等において工夫した点)						
1 IPW実習		2023.8~2023.9	多職種間連携実習で	で1グループのファシ	リテータを務	めた。				
(4)論文指導										
対象	期間		主指導・副指導の別	及び指導人数	ζ					
1 卒業論文	卒業論文 20			主指導 4名 副指						
2 博士論文	博士論文			主指導(指導教員) 2名 副指導(指導			補助教員) 1名			
(5) その他										
名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)								
1 該当なし										
4. 社会貢献活動										
(1) 講演会、研修会、公開講座等の記	構師									
講演会、研修会、公開講座等の名	名称	主催	崔 講演、研修、公開講座等のテーマ				開催年月			
1 該当なし										
(2) 国、自治体、学術団体等における	る委員等	F								
国、自治体、学術団体	国、自治体、学術団体等の名称					任期				
1 日本保健福祉学会	1 日本保健福祉学会					2021.4~2024.3				
2 日本保健福祉学会			理事			2021.4~2024.3				
3 草加市			振興計画審議会委員			2022.1	11~2024.11			
(3) ジャーナリズムでの発言										
メディア等の名称			内容				年月			
1 該当なし										
(4) その他										
項目  相手方等		内容					期間			
1 該当なし										
5. 学内運営										
項目	項目			内容						
1 全学的委員会及びセンター業務等	情報セ	ンター所長					2023.4~2025.3			
2 学科等における委員会等	学科等における委員会等 入試委員会委員									
3 大学広報活動	入試説	明会/進路説明会/	高校訪問		2023.5~2024.3					
4 大学広報活動	大学広報活動 オープンキャンパス					2023.6/ 2023.8				
5 学生支援	学生支援 3年生担任、4年生担任									
6 学生支援	学生支援 保健師国家試験対策(疫党				学)					
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)										
受賞名							受賞年月			
1 該当なし										
7. 特許の取得										
特許名 特許番号 登							登録年月			
1 該当なし										
8. 特記事項										
1 該当なし										
1										